

新型コロナウイルスに係る新しい生活様式（輪島中スタイル）について

～ 3密を避ける対策を継続し、可能な限り感染拡大のリスクを低減させる取組 ～

5月25日、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の全国解除が決定しました。今後の焦点は、感染再拡大をいかに防ぐかに移ります。学校では「3密」の回避を徹底するとともに、生徒には、人と人との距離を適切にとる行動が習慣化し、自然な形で実践できるように教えていきたいと考えています。

基本的な感染症対策

1 感染源を絶つ

- (1) 発熱等の風邪症状がある場合には登校しないことを徹底
- (2) 健康観察表を使って、登校時の生徒の健康状態を把握
- (3) 登校時に風邪症状が見られた場合、家庭と連絡を取り安全に帰宅させる

2 感染経路を絶つ対策

- (1) 手洗いの徹底・・・30秒程度かけて、石けんを使って丁寧に手を洗う
 - ・外から入ったとき
 - ・咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
 - ・給食の前後
 - ・掃除の後
 - ・共有のものを触ったとき
 - ・トイレの後
- (2) 咳エチケットやマスク着用の徹底
- (3) 消毒の徹底
 - ・玄関にアルコール消毒液を設置し、登下校時に手指を消毒
 - ・共用部分（ドアノブ、手すり、スイッチ）などを消毒
 - ・生徒下校後に教室の座席や廊下のベンチなどを消毒

3 抵抗力を高める対策

- (1) 十分な睡眠時間の確保
- (2) 適度に運動
- (3) バランスのとれた食事

集団感染のリスクへの対応

1 「密閉」の回避（換気の徹底）

- (1) 1時限ごとに換気
- (2) エアコン利用時においても換気

2 「密集」の回避（身体的距離の確保）

- (1) 友達との間隔はできるだけ2メートル（最低1メートル）空ける
- (2) 休み時間や昼休みの過ごし方についてガイダンスを行う

3 「密接」の場面への対応（マスクの着用）

- (1) 基本的には常時マスクを着用
- (2) 熱中症などが発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外す

活動場面ごとの感染症予防策

〈各教科〉 下記の学習等について、可能な限り感染症対策を行った上で実施

各教科共通	<ul style="list-style-type: none">・ペアやグループワークなどの話し合い活動・多くの生徒が道具や用具を共有する活動・多くの生徒が一カ所に集合する活動
理 科	<ul style="list-style-type: none">・近距離で活動する実験や観察
英 語	<ul style="list-style-type: none">・音読やスピーキング活動
音 楽	<ul style="list-style-type: none">・近距離で行う合唱や合奏
美 術	<ul style="list-style-type: none">・近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞活動
技術家庭	<ul style="list-style-type: none">・近距離で活動する調理や制作活動
保健体育	<ul style="list-style-type: none">・生徒が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動・可能な限り屋外で活動

〈部活動〉

- ・段階的な活動再開
1週：週2回、1時間以内 → 2週：週4回、1時間程度 → 3週：週4回、2時間程度
- ・活動前の健康チェック（発熱などの風邪症状が見られるときは活動させない）
- ・生徒のみで活動しない
- ・屋内で3密の状況となる活動はしない（時間差で練習場所を配置）
- ・共有する道具等は消毒するとともに、生徒間で不必要な使い回しはしない

〈給 食〉 感染リスクの高い活動なので、感染症対策や衛生管理を徹底した上で実施

- ・食事前の手洗いの徹底（配膳の生徒は、手指をアルコールで消毒）
- ・配膳は当番制生徒が行い、他の生徒は静かに座って待つ（セルフスタイルの中止）
- ・対面で食事せず、会話も控える

〈図書館利用〉

- ・入口でアルコール消毒後に入室する
- ・本を借りる生徒のみが利用する

〈登下校〉

- ・マスク着用の徹底
- ・玄関等で密集が起これないように配慮する（時間差をつけた移動指示）
- ・スクールバスを利用するときは離れて座り、密接な乗車を避ける

〈集会・行事〉

- ・集会での3密を避け、分散した形で行う
- ・放送で済ませる事のできるものは放送で行う
- ・活動内容の検討や活動時間を短縮する